

セクション 1. 製品および会社情報

1.1 物質情報：Raise3D 純正プレミアム ABS フィラメント

1.2 特定の用途：主に押出成形を基にした 3D 印刷工程に使用される

1.3 製造者情報

製造者：JF Polymers (Suzhou) Co. Ltd.

住所：

Haicheng Industrial Park

Building 7

Changshu Economic and Technological Zone (CEDZ)

Changshu, Suzhou, Jiangsu Province, 215513

中国

電話番号/FAX 番号：+86-512-52096516/+86-512-52096512

1.4 緊急連絡先

緊急電話番号：+86-512-52096516 または地域の中毒管理センターに連絡すること

セクション 2. 危険有害性の要約

2.1 化学物質または混合物の分類

2.1.1 EEC 指令第 67/548 号および EC 指令第 1999/45 号の改訂版による分類

本物質は EEC 指令第 67/548 号の改訂版による分類基準を満たしていない。

2.1.2 規則 (EC) No1272/2008 の改訂版による分類

本物質は規則 (EC) 1272/2008 の改訂版による分類基準を満たしていない。

2.2 ラベル要素

該当しない。

2.3 その他の有害性

固体の状態では刺激性はないと考えられる。加熱された物体または溶融物を取扱う際に火傷する危険がある。

セクション 3. 組成、成分情報

3.1 物質

化学名	CAS 番号	重量%	曝露限界
アクリロニトリル - ブタジエン - スチレンコポリマー	9003-56-9	>98	なし
添加剤		≤2	なし

セクション 4. 応急措置

4.1 応急措置に関する記載

自身の安全を確保しつつ、被災者を危険区域から移動させる。すべての汚染された衣類を脱ぐこと。

4.1.1 吸入した場合： 熔融樹脂から出るガスを吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動させること。症状に合わせて治療する。

4.1.2 皮膚に付着した場合： ペレットまたは粉末が付着した場合は水で洗う。臭いがする場合は付着した部分の皮膚や衣類を多量の水（および石鹸）で洗う。医師の診断を受ける。

4.1.3 眼に入った場合： ペレットまたは粉末が眼に入った場合、多量の水で 15 分以上洗い流す。それでも粉塵粒子が残る場合、医師の診断を受けること。

高温の熔融樹脂から出るガスが眼に入った場合、多量の水で 15 分以上洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。

4.1.4 飲み込んだ場合： 吐かせること。水で口の中を洗浄する。必要に応じて医師の診断を受ける。

4.2 最も重要な急性と発症の遅い症状/影響

粉塵：皮膚刺激、眼刺激、発赤

4.3 緊急治療の適応および特別な治療の必要性

症状に合わせて治療する。（浄化処置、生体機能）

セクション 5. 火災時の措置

5.1 適切な消火剤

水、泡、粉末消火剤

5.2 物質または混合物から生じる特殊な危険性

該当しない。

5.3 消火者に対する助言

保護具：自給式呼吸器

セクション 6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

地面に残ったフィラメントにより滑ることがある。

保護具を着用する。

十分な換気を確保する。

着火源から遠ざける。

保護具を着用していない者の立ち入りを禁止すること。

6.2 環境に対する注意事項

製品が下水や水域に流れ込まないようにすること。製品が自然水、下水、土壌に流れ込んだ場合、管轄当局に連絡すること。

6.3 封じ込めおよび浄化の方法および機材

汚染されていない場合は回収する。または廃棄する。

セクション 7. 取扱いおよび保管上の注意

7.1 安全取扱い注意事項

火災の防止策：取扱い場所周辺での火気を禁止すること。

エアゾールおよび粉塵発生の防止策：粉塵の蓄積を防ぐため、継続的に清掃すること。粉末が存在することにより起こる粉塵爆発を防ぐため、空気移送管、バグフィルター、ホッパー等の設備は、静電気除去装置を取り付け接地すること。バグフィルターには導電性フィルターを使用すること。

7.2 安全な保管条件

常温で保管する。多湿への曝露を防ぐ。その他の製品との保管に関する特別な制限はない。物質は涼しく乾燥した場所に保管する。直射日光、雨、激しい気温変動を避ける。保管場所周辺での火気を避ける。

セクション 8. 曝露防止および保護措置

8.1 管理パラメーター

曝露限界：確立されていない

8.2 設備的対策

印刷している間などに粉塵が発生したり物質が溶けたりする場所には、適切な排気装置を設ける。

8.3 保護具

高温体や溶融物を取扱う際は手袋を着用する。

セクション 9. 物理的および化学的性質

9.1 物理化学的性質の基本情報

性状：フィラメント、固体

色：様々

臭い：無臭またはほとんどない

臭いの閾値：なし

pH：該当しない。

融点/凝固点：未評価

沸点：該当しない。

引火点：404°C

蒸発速度：該当しない。

燃焼性：対象外

上限/下限、引火または爆発限界：45g/m³（開放式、粉末）

蒸気圧：該当しない。

蒸気密度：該当しない。

相対密度：1.03~1.10g/cm³

溶解性：溶解性がない

（n-オクタノール/水）分配係数：データなし。

自然発火温度：466°C

分解温度：分解開始温度>380°C

粘度：該当しない。

セクション 10. 安定性および反応性

10.1 反応性

通常の手扱いおよび保管条件では反応性はない。

10.2 化学的安定性

通常の手扱いおよび保管条件では安定である。

10.3 危険有害反応の可能性

データなし

10.4 避けるべき条件

過度の熱、炎、あらゆる着火源を避けること。

10.5 混触危険物質

該当しない。

10.6 危険有害性のある分解生成物

該当しない。

セクション 11. 有害性情報

11.1 可能性のある曝露経路

吸入：粉塵は呼吸器系を刺激し、咳や呼吸困難を引き起こすおそれがある。

皮膚接触：粉塵は皮膚を刺激するおそれがある。

眼への付着：粉塵は眼を刺激するおそれがある。

経口摂取：飲込んだ場合、不快感が生じるおそれがある。

11.2 症状

粉塵は喉や呼吸器系を刺激し咳を引き起こすおそれがある。眼に直接触れると一時的な刺激を起こすおそれがある。

11.3 毒性作用に関する情報

急性毒性（経口）：データがない。

急性毒性（経皮）：データがない。

急性毒性（吸入）：データがない。

皮膚腐食性/刺激性：データがない。刺激が生じるおそれ。

眼に対する損傷/刺激性：データがない。刺激が生じるおそれ。

気道に対する感作性：データがない。予想されない。

皮膚感作性：データがない。予想されない。

生殖細胞変異原性/遺伝毒性：データがない。予想されない。

発がん性：データがない。予想されない。

生殖毒性：データがない。予想されない。

授乳に対するまたは授乳を介した影響：データがない。

特定標的臓器毒性（単回曝露）：データがない。

粉塵：眼刺激性、呼吸器刺激性および皮膚刺激性を生じる。

特定標的臓器毒性（反復曝露）：データがない。

セクション 12. 環境影響情報

12.1 毒性

短期水生毒性：現時点で得られている成分に関するデータに基づくと、分類基準にはあてはまらない。

混合物の LC (50) = 5.78mg/L (加算計算および加算法による。混合物の 92.5% に利用可能な毒性情報)

長期水生毒性：現時点で得られている成分に関するデータに基づくと、分類基準にあてはまり、したがって混合物は水生環境有害性 (慢性) 区分 1 に分類される。混合物の NOEC = 0.0079 mg/L (加算計算および加算法による。混合物の 78% に利用可能な毒性情報)

12.2 残留性と分解性

追加の詳細：

生分解：製品は易生分解性ではない。

製品は環境中に残留しやすい。

下水処理場への影響：

下水処理施設では、機械を使用して分離される可能性がある。

12.3 生物蓄積性

生物蓄積を避けるために、プラスチックは海またはその他の水環境に廃棄しないこと。

12.4 土壌中の移動性

データなし。

12.5 他の有害影響

一般情報：地下水、地表水、排水溝に流れ込まないようにすること。

セクション 13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物の処理方法

製品/包装の廃棄：現行の現地規則に従って廃棄すること。

廃棄物処理関連情報：不十分な焼却は CO、HCN、AN、SM などの有毒ガスを発生させるおそれがある。

セクション 14. 輸送上の注意

ADR/RID

14.1 国連番号

該当しない。

14.2 国連出荷名

正式輸送品目名：規制されていない。

14.3 輸送における危険有害性クラス

該当しない。

14.4 包装分類

該当しない。

14.5 環境に対する有害性

現時点で得られているデータによると、環境有害性があるとは考えられていない。

14.6 使用者のための特別予防措置

特別規定：データなし。 危険有害性識別番号：データなし。

ADNR/ADN**14.1 国連番号**

該当しない。

14.2 国連出荷名

正式輸送品目名：規制されていない。

14.3 輸送における危険有害性クラス

該当しない。

14.4 包装分類

該当しない。

14.5 環境に対する有害性

現時点で得られているデータによると、環境有害性があるとは考えられていない。

14.6 使用者のための特別予防措置

データなし。

IMDG**14.1 国連番号**

該当しない。

14.2 国連出荷名

正式輸送品目名：規制されていない。

14.3 輸送における危険有害性クラス

該当しない。

14.4 包装分類

該当しない。

14.5 環境に対する有害性

現時点で得られているデータによると、環境有害性があるとは考えられていない。

14.6 使用者のための特別予防措置

EMS 番号：該当しない。

14.7 MARPOL73/78 付属書 II および IBC Code によるバラ積み輸送

該当しない。

ICAO/IATA**14.1 国連番号**

該当しない。

14.2 国連出荷名

正式輸送品目名：規制されていない。

14.3 輸送における危険有害性クラス

該当しない。

14.4 包装分類

該当しない。

14.5 環境に対する有害性

現時点で得られているデータによると、環境有害性があるとは考えられていない。

14.6 使用者のための特別予防措置

データなし。

セクション 15. 適用法令

15.1 化学物質または混合物に関する安全性、健康および環境規制/法律

使用上の許可および／または制限：なし

その他の EU 規則：以下の物質は欧州セベソ規則に基づく。

物質	セベソ内区分	その他のセベソ内区分	セベソ内濃度	区分
アクリロニトリル	2	9ii 7b	$10\% \leq C < 20\%$	2
1,3-ブタジエン	0	8	-	-
スチレン	6	-	$C \geq 12.5\%$	-

15.2 化学物質安全性評価

本物質に関して、化学物質安全性評価はまだ必要とされていない。

セクション 16. その他の情報

改訂情報

改訂日：2017年2月16日

読者への宣言

記載された情報は正確なものと考えられ、現時点で弊社が有する最善の情報を表すものです。しかし、明示または黙示を問わず、商品性の保証やそのような情報に関するいかなる保証をなすものではなく、本製品の使用により生じることに対し、弊社は一切の責任を負うものではありません。これは何ら特定の製品の特徴を保証するものではなく、法的に有効な契約関係を成立させることはありません。